

健都共創フォーラム 『医療のエコ活動研究会』の発展に期待すること

2023年3月30日



ヘルスケアポリシー部
インダストリーエンゲージメントG
金丸 徳敬

AGENDA

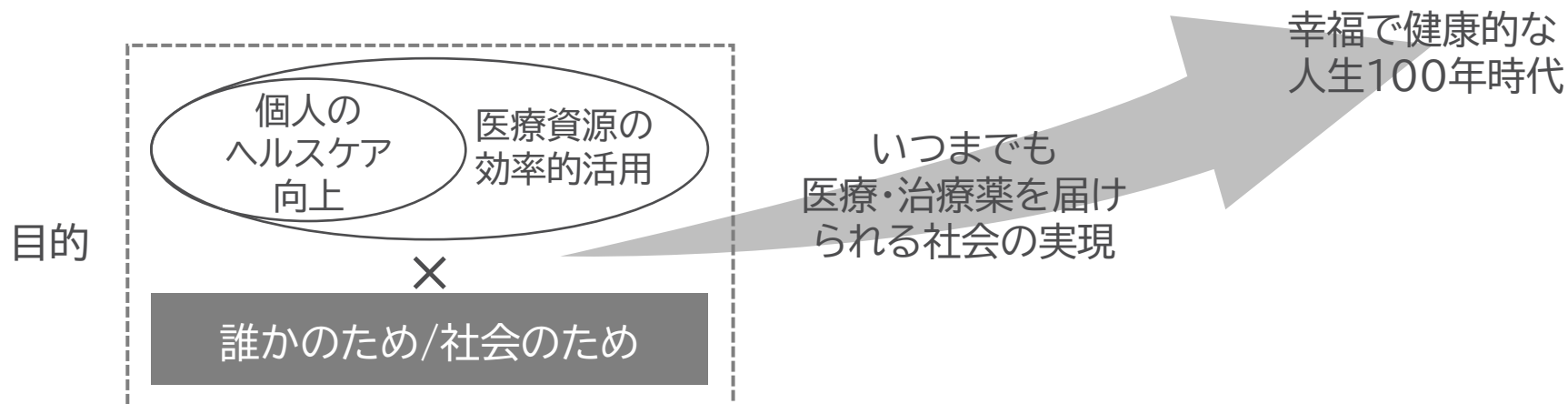
- 共創パートナーとして得たこと
- 研究会の運営について
- 今後の展開への期待

共創パートナーとして得たこと①

- Social Good(より良い社会)への貢献について
 - 活動の本質的な目的・理念の確認

医療のエコ活動が目指す社会

- 医療のエコ活動とは、病気予防や重症化予防など医療資源を大切に利用する活動
- 自分だけでなく、誰かのため、社会のためという社会的意義が、予防への意識を高める



出典:同志社大学商学部 瓜生原葉子「同志社商学」第74巻 第2号(2022年9月)

すべての人がもっと健康に
いつまでも医療や新しい治療法が、必要なひとに届けられる社会

*「新しい治療法」:最先端の科学技術を用いた革新的な新薬(細胞医療・遺伝子治療など)

*「必要なひと」:有効な治療法が見つからない、海外では使える薬が日本では使えないドラッグラグ・ロスに直面している患者さんなど

共創パートナーとして得たこと②

● 学生による情報発信の影響力

“学生”による
情報発信

×

“医療のエコ活動”
コンセプト



志×情熱×純粹さ



火ダネ

【社内への影響】

- 瓜生原先生によるセミナー開催
- 同志社大生による社内イベント開催
- 健康組合での医療のエコ活展開

【社外への影響】



ステークホルダー

- ⇒強い共感
- ⇒共創パートナーへ

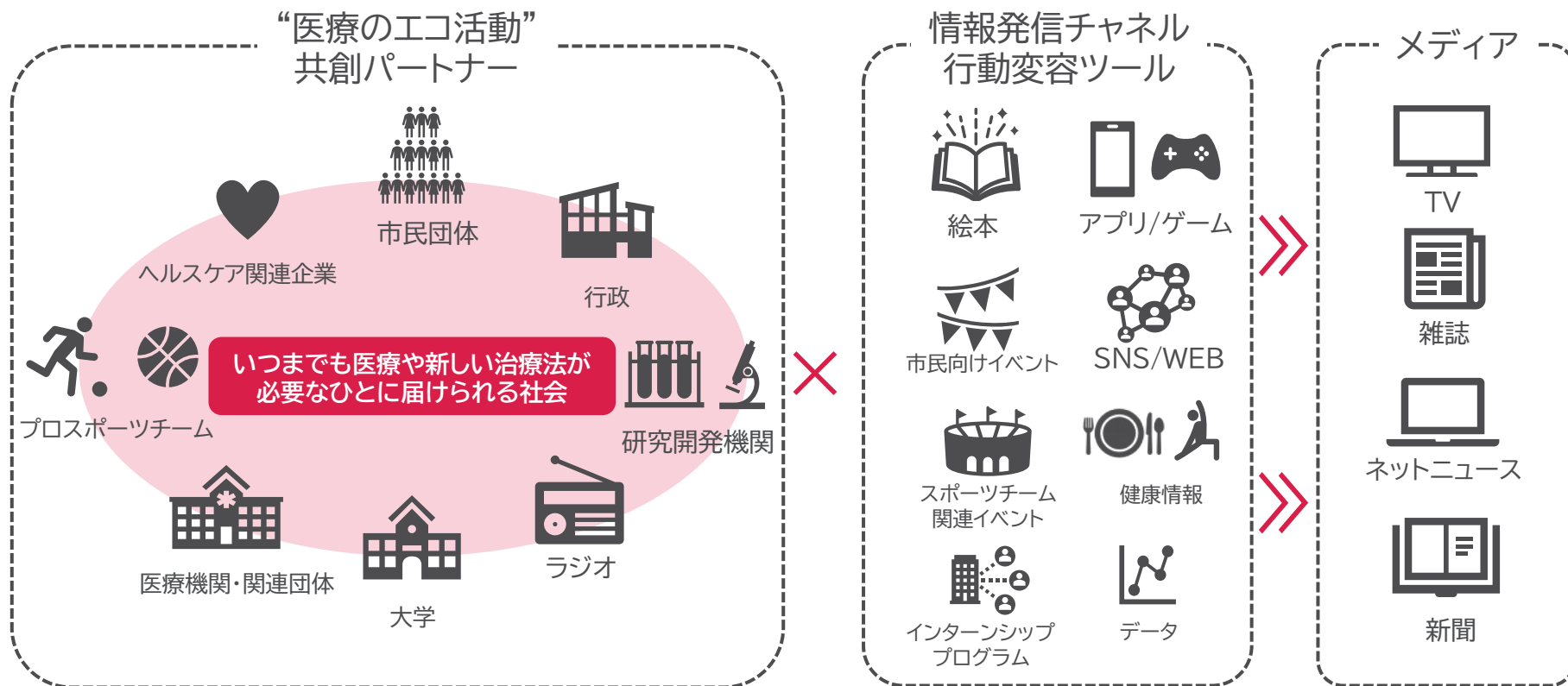


- ⇒共創の輪の広がり
- ⇒神奈川県川崎市

本活動が当社の“サステナビリティ向上への取り組み”としての位置づけへ

“医療のエコ活動”の展開

- 様々なステークホルダーとの共創により、Social Goodな社会を実現していく



社内への影響

- 同志社大生による社内イベント風景



学生の高い志と情熱による取り組み発表
⇒社員の心を打ち、当活動の意義理解や
自分事化につながった



共創パートナーとして得たこと②

● 学生による情報発信の影響力

“学生”による
情報発信

×

“医療のエコ活動”
コンセプト



志×情熱×純粹さ



火ダネ

【社内への影響】

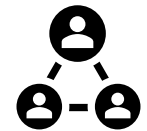
- 瓜生原先生によるセミナー開催
- 同志社大生による社内イベント開催
- 健康組合での医療のエコ活展開

【社外への影響】



ステークホルダー

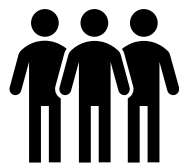
- ⇒強い共感
- ⇒共創パートナーへ



- ⇒共創の輪の広がり
- ⇒神奈川県川崎市

本活動が当社の“サステナビリティ向上への取り組み”としての
位置づけへ

瓜生原研究室



当社



共創パートナー

- 当社からの支援
 - 医療環境に関する情報提供、ワークショップ実施
 - 社会実装の企画や社外への発信物に関するアドバイス
 - 市民への情報発信の一部コンテンツ制作 など
 - 社会実装イベント当日、準備、呼び込み など
- 社会実装での課題
 - 会場確保、PR活用
 - アンケート調査回収

“医療のエコ活動研究会”今後の展開への期待

医療資源を大切に利用する/
共に助け合う意識醸成・社会貢献

”医療のエコ活動“
(プラットフォーム)



軽減



病気予防
重症化予防

適切な受診
適切な服薬、



共創
パートナー

ヘルスリテラシー向上

【市民の参画メリット】

- ・健康で生き生きとした暮らし
- ・より良い社会づくりへの参画
⇒新たなライフスタイルへ

適切な医療資源
循環

- ・次世代を含む必要とする方への持続的な医療提供
- ・治療法のない患者への貢献

